スポーツにおける セーフガーディング 基礎研修 全3回

SESSION 1.
8/7 月
19:30-21:00

SESSION 2.
8/21 月
19:30-21:00

SESSION 3.
9/4 月
19:30-21:00

オンライン開催（Zoom）

スポーツ現場で子どもの権利を守るための
正しい知識と適切な関わり方を学ぶことで、
すべての子どもたちが生き生きと参加できる
スポーツの場を共に作りましょう。

参加対象

- セーフガーディングに関心のある方
- 組織でセーフガーディングオフィサーを任されている方
- またはこれから任される可能性がある方
- スポーツ現場で子どもの周りで活動されている方や保護者
- 安心・安全なスポーツの環境づくりに関心のある方
- 安心・安全な指導のあり方を学びたい方　…など

カリキュラム

安心・安全なスポーツ現場をつくるための
セーフガーディングの基礎を3回の研修で学びます。

SESSION 1.
> 2023.8.7. 19:30-21:00

1. セーフガーディングとは？
2. 安心・安全を脅かすこと・行為
3. スポーツの現場で安心・安全が脅かされている例
4. あらゆる形態の暴力や抑圧が容認・黙認・温存されてしまう スポーツ界の特徴

SESSION 2.
> 2023.8.21. 19:30-21:00

1. 人権とは／子どもの権利とは何か
2. 子どもに対するマルトリートメント（不適切な関わり）の見えにくさ
3. 子ども（選手）とおとな（指導者）の心理状態
4. 安心・安全を脅かす行為（人権侵害）をなかったことにしないために
5. 相談をされた時にあなたにできること

SESSION 3.
> 2023.9.4. 19:30-21:00

1. セーフガーディングと力の不均衡
2. セーフガーディングでやるべきこと

講師

井上 由惟子 Yuiko Inoue
S.C.P. Japan

元女子サッカー選手。引退後はJICA協力隊の体育隊員として2年間ブータンで過ごし、帰国後は日本サッカー協会や日本障がい者サッカー連盟などで勤務し、筑波大学大学院「スポーツ国際開発学共同専攻」の修士課程を修了。2020年一般社団法人S.C.P.Japanの設立に関わり、団体内のセーフガーディングポリシーの策定や相談窓口の設置などを担当。スポーツ関連団体向けのセーフガーディング研修の講師も務める。

参加費

4,400円（税込）

※ 団体より5名以上参加の場合は
10%の団体割引があります。

お申し込み

https://forms.gle/XjG1qWFd7QGyxAmK8

締め切り **2023年7月31日（月）18:00**

主催
一般社団法人 S.C.P. Japan

協力　NPO法人CAPセンター・JAPAN
監修　杉山　翔一（弁護士・ジャパンセーフスポーツプロジェクト代表）

本事業は、スミセイ コミュニティスポーツ推進助成を受け実施しています。